

説明の流れ

1　室戸高校の概要
2　室戸高校を取り巻く情勢
3　室戸高校の魅力
4　中高連携

2

1　室戸高校の概要

（１）総合学科

１ホーム	２ホーム
生活福祉系列	商工業・芸術系列
家庭科と福祉の基礎と技術を身に付ける	ビジネスや機械工作の基礎知識と技術を学ぶ





２ホーム　文理総合系列



大学に進学できる学力を身に付ける

3

1　学校の概要

（２）生徒数

総合学科	１ホーム 商工業・芸術系列 生活福祉系列	２ホーム 文理総合系列	合計
１年生	２１名	２１名	４２名
２年生	１６名	８名	２４名
３年生	２９名	２０名	４９名
合計	６６名	４０名	１１５名

4

説明の流れ

1　室戸高校の概要

2　室戸高校を取り巻く情勢

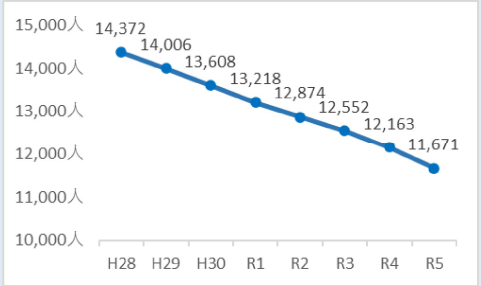
3　室戸高校の魅力

4　中高連携

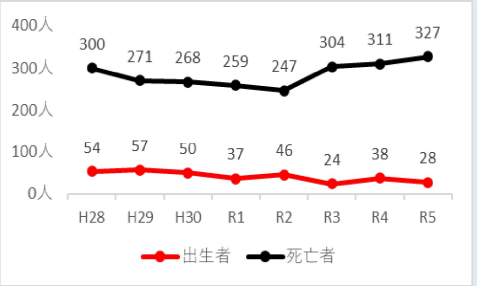
（１）地域の課題

～室戸市の人口減少～

少子高齢化　→　地域を支える人材の育成（担い手）が喫緊の課題



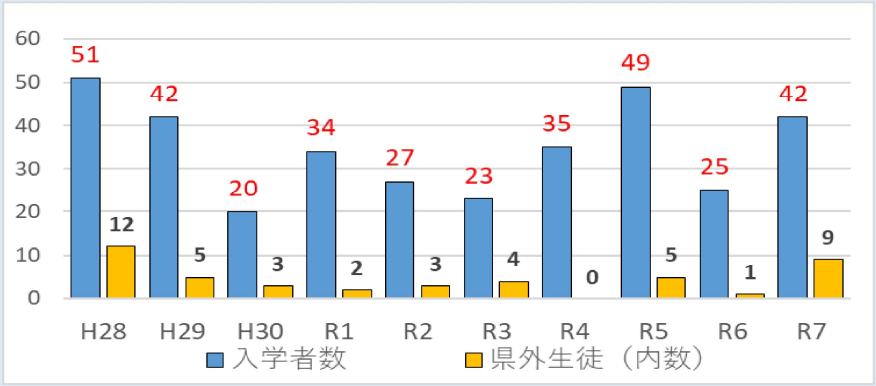
総人口の推移



出生者数・死亡者数の推移

（２）室戸高校の現状と課題

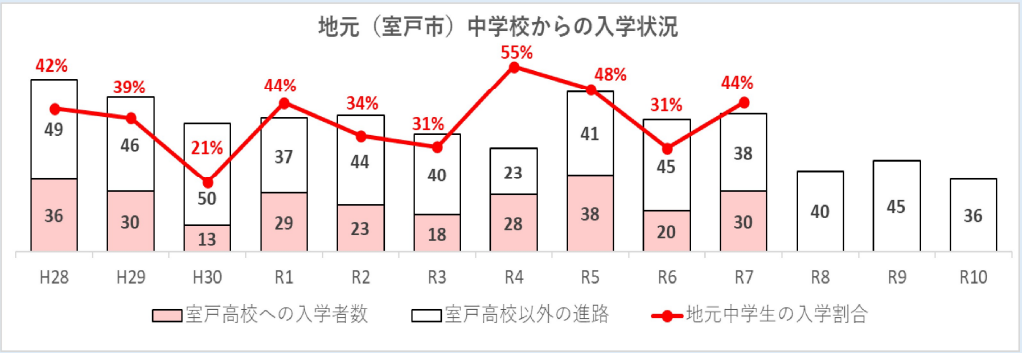
～入学者数の減少～



入学者数の推移

（２）室戸高校の現状と課題

～地元中学校からの入学割合の低さ～



地元中学校からの入学者の推移

2　室戸高校を取り巻く情勢

（３）県立高等学校振興再編計画

中山間地域等の小規模校（グループC）の生徒数確保に向けた取組（努力目標(案)や評価方法等）

１　高等学校ごとに、生徒数確保に向けた「努力目標」を設定

【努力目標(案)】

①入学者数
- **本校**：入学者数**41人以上**を目指す（１学年２学級規模）（※ 他地域よりも地元中学生が少ない高等学校は個別に目標設定）
- **分校**：入学者数**11人以上**を目指す

②地元中学校からの進学割合
基本50%以上を目指す
※ 連携型中高一貫教育校　70%以上
※ 近年の実績が20%未満の高等学校は個別に目標設定

２　各高等学校の生徒数確保に向け、地元市町村と協働して高等学校の魅力化を推進するとともに、地元及び県内外からの生徒募集を強化

⇒ 高等学校と地元市町村とが連携・協働して**アクションプランを策定・実行（R７～R9）**

生徒数確保に向けて市町村とともに全力で取組を推進

「県立高等学校振興再編計画」の計画期間（R7～R14）

前期実施計画				後期実施計画			
R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14

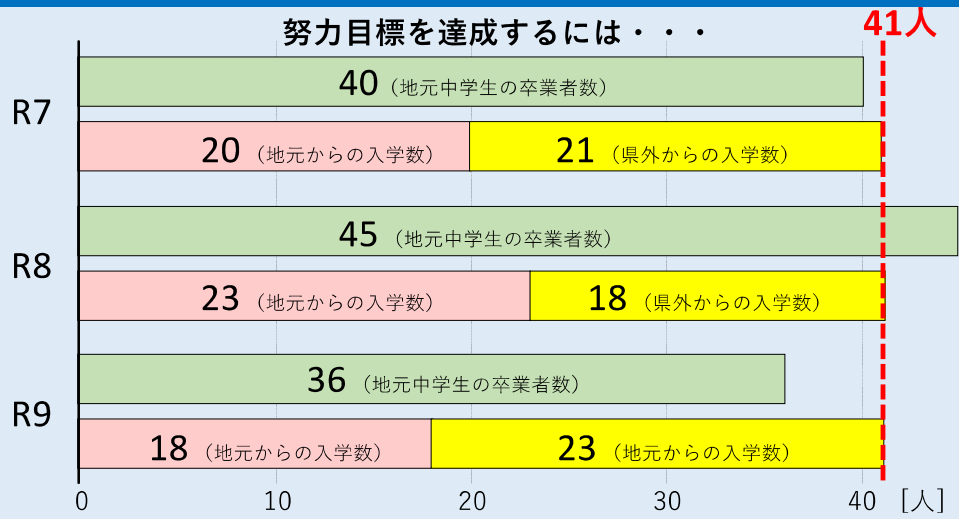
アクションプランによる生徒数確保の取組（３年間） → 検証 評価 → 検証・評価に基づく取組

３　評価（R10）
Ｒ７～Ｒ９の３年間の取組の成果（R10.4入学者数等）を検証・評価

４　検証・評価に基づく対応（R10～）
①努力目標の達成・達成の見通しがある　→　アクションプランに基づく生徒数確保の取組を継続
②努力目標の達成の見通しが立たない場合　→　学校の在り方について関係市町村と協議し、**後期実施計画**に反映
（学級数減、統合、分校化、市町村支援による存続 等）

2　室戸高校を取り巻く情勢

（３）県立高等学校振興再編計画



説明の流れ

1　室戸高校の概要

2　室戸高校を取り巻く情勢

3　室戸高校の魅力

4　中高連携

3　室戸高校の魅力

令和７年度　学校経営ビジョン

ミッション：　室戸高校の魅力化（生徒数確保）の方向性

☑ＰＲ材料
- ☆国際交流（海外に一番近い高校）→　英語運用能力（CEFER）の向上
- ☆女子硬式野球部
- ☆国公立大学の合格実績（探究学習を充実　→　推薦制度の活用）
- ☆探究学習の充実（地域課題解決　→　メディアへの露出アップ）

室高生が地域に出て元気に活動している姿を見せたい。

☑目標値
- 県外からの入学生：女子硬式野球部と地域みらい留学等で 15 名
- 地元（室戸市）中学校からの進学率：**50%以上**　※R7 年度の地元（室戸市）の中学３年生：41 名
- 国公立大学の合格者：文理総合系列の **30%以上**

☑手段
- 地域みらい留学、こうち留学：高校魅力化コーディネーターを中心に対応　・女子硬式野球部のスカウト活動
- ホームページ、ＳＮＳ（Instagram、Facebook）、新聞等のメディアの活用
- 中高連携（出前授業、国際交流報告会等）、体験入学の充実

3　室戸高校の魅力

（１）国際交流

（２）地域探究学習

（３）女子硬式野球部

（４）国公立大学の合格実績

（１）国際交流（海外に一番近い高校）



学校案内
パンフレット

（１）国際交流（海外に一番近い高校）

ときめく国際交流

世界中のジオパークや海外姉妹校との国際交流が盛んです。室戸市が渡航費用を支援してくれるため、海外がグッと身近になります。外国から学校への来訪も多く、異文化交流のチャンスがたくさんあります。


校長室

「こうち留学」パンフレットより

（１）国際交流（海外に一番近い高校）

年度	内容	国・地域
令和４年度	アジア太平洋ジオパークネットワーク（APGN）国際シンポジウム	タイ
	姉妹ジオパーク交流プログラム（訪問）	マレーシア
令和５年度	姉妹ジオパーク交流プログラム（来訪）	マレーシア
	室戸ユネスコ世界ジオパーク再審査（来訪） （外国人審査員２名の前で本校生徒７名がプレゼン）	中国 インドネシア
	姉妹ジオパーク交流プログラム（訪問）	マレーシア
	ポートリンカーン高校日本語担当教員視察（来訪）	オーストラリア
	インドネシア国立パジャジャラン大学生と交流（来訪）	インドネシア
	内閣府「世界青年の船」（室戸を案内）	14か国
	ユネスコ世界ジオパークスタディツアー（訪問）	香港
令和６年度	ポートリンカーン友好交流協会訪問団（来訪）	オーストラリア
	専門学校の日本語学科の留学生と交流（来訪）	６か国
	高知県韓国全羅南道学生交流プログラム（来訪）	韓国
	アジア太平洋ジオパークネットワーク（APGN）国際シンポジウム	ベトナム
	ポートリンカーン高校修学旅行（来訪）	オーストラリア
	ユネスコ世界ジオパークスタディツアー（訪問）	インドネシア
	JICA研修「教育行政」カンボジア訪問団（来訪）	カンボジア

3　室戸高校の魅力
（１）国際交流（海外に一番近い高校）

①　室戸市姉妹都市交流　オーストラリア　ポートリーンカーン





ポートリンカーンより訪問団が来訪（令和６年４月）

3　室戸高校の魅力
（１）国際交流（海外に一番近い高校）

① 室戸市姉妹都市交流　オーストラリア　ポートリーンカーン



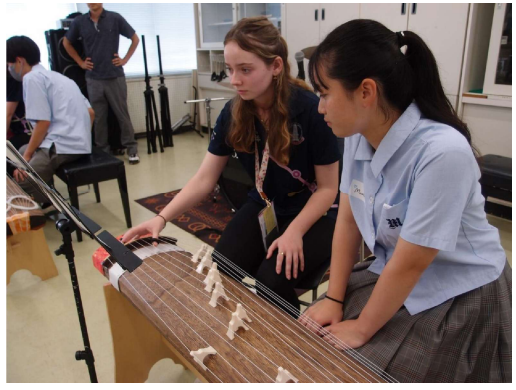


1日目：カレー作り

3　室戸高校の魅力
（１）国際交流（海外に一番近い高校）

① 室戸市姉妹都市交流　オーストラリア　ポートリーンカーン





２日目：授業参加

3　室戸高校の魅力
（１）国際交流（海外に一番近い高校）

②　室戸ユネスコ世界ジオパーク







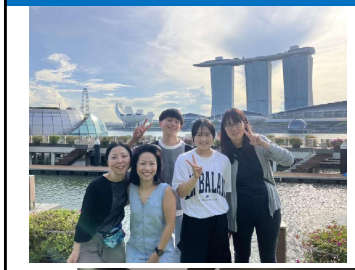




第７回アジア太平洋ジオパークネットワーク（APGN）国際シンポジウム　タイ・サトゥン（令和４年９月）

3　室戸高校の魅力
（１）国際交流（海外に一番近い高校）

②　室戸ユネスコ世界ジオパーク



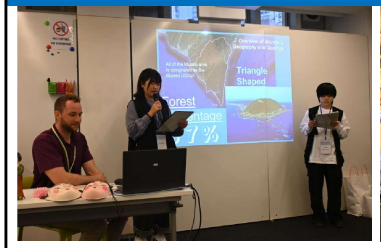




「姉妹ジオパーク交流プログラム」マレーシア　ランカウイ島（令和５年11月）

3　室戸高校の魅力
（１）国際交流（海外に一番近い高校）

②　室戸ユネスコ世界ジオパーク









「ジオパークスタディツアー」香港（令和６年２月）

3　室戸高校の魅力
（１）国際交流（海外に一番近い高校）

②　室戸ユネスコ世界ジオパーク







海外派遣組　岬ガイド研修

3　室戸高校の魅力
（１）国際交流（海外に一番近い高校）

②　室戸ユネスコ世界ジオパーク



室戸ユネスコ世界ジオパークの再審査（令和５年７月）



インドネシア　パジャジャラン大学生・院生　来訪
（令和５年11月）

3　室戸高校の魅力
（１）国際交流（海外に一番近い高校）

②　室戸ユネスコ世界ジオパーク








「ジオパークスタディツアー」インドネシア事前学習（令和６年９月）

3　室戸高校の魅力
（１）国際交流（海外に一番近い高校）

②　室戸ユネスコ世界ジオパーク

海外に一番近い高校！　**室戸高校生が、国際会議・海外研修に参加しました**

9月10日～17日
アジア太平洋ジオパークネットワークシンポジウム
（ベトナム：カオバン）








11月13日～20日
ユネスコ世界ジオパーク研修ツアー
（インドネシア：チレトゥ・パラブハンラトゥ）






3　室戸高校の魅力
（１）国際交流（海外に一番近い高校）

③　その他





専門学校の留学生との交流（令和６年７月）

3　室戸高校の魅力
（１）国際交流（海外に一番近い高校）

③　その他





高知県韓国全羅南道学生交流プログラム（令和６年７月）

3　室戸高校の魅力

（１）国際交流

（２）地域探究学習

（３）女子硬式野球部

（４）国公立大学の合格実績

（２）地域探究学習

①　探究科目

学年	科　目	単位数	備　考
１年	産業社会と人間（室戸学）	2	総合学科必履修科目
２年	続・産業社会と人間	1	学校設定科目，総合的な探究の時間代替
	ジオパーク学	1	学校設定科目
３年	課題研究	2	総合的な探究の時間代替

②　特別活動・課外活動（各種大会・フォーラム、シンポジウム等）

・ジオパーク国際ユネスコ会議
・日本ジオパーク全国大会
・日本地球惑星科学連合大会
・全国高校生フォーラム
・薩長土肥連携青少年交流事業
・アジア太平洋ジオパークネットワークシンポジウム
・ユネスコ世界ジオパークスタディーツアー（国内外）
・世界青年の船（内閣府主催）
・青少年グローカルリーダー育成フォーラム
・四国ESDフォーラム　他

（２）地域探究学習

美しい自然の中で楽しく学ぶ

ジオパーク学という授業があり、野外が教室です。自然、動植物、生活文化、食文化、歴史、伝統産業など、ジオパーク一帯が学習対象です。自分のワクワクすることをテーマにして、楽しく学びましょう！

「こうち留学」パンフレットより



室戸ユネスコ世界ジオパークHPより

「ジオパークスタディツアー（国内）」


北海道虻田高等学校との交流


地元ジオガイドによる洞爺湖説明



有珠山火口原展望台

「ジオパークスタディツアー」
洞爺湖有珠山ユネスコ世界ジオパーク
（令和５年２月）


洞爺・有珠アイヌ語地名ツアー


有珠山洞爺湖展望台

3　室戸高校の魅力化の方向性
（2）地域探究学習

「ジオパークスタディツアー（国内）」


海底火山の噴火でできた弁天岩


フォッサマグナミュージアム見学


駅北広場キターレ見学

「ジオパークスタディツアー」
糸魚川ユネスコ世界ジオパーク
（令和６年３月）

糸魚川白嶺高校 × 高知県立室戸高校

ジオパーク交流会で伝え、学ぶ。

3月11日（月）、防災に関する授業で交流のある高知県立室戸高校から、3人の生徒が白嶺高校に来校し、ジオパーク交流会を実施しました。両校とも世界ジオパークに認定されている地域にあることで、様々な交流が実現しています。当日は、両校の代表生徒による学校の特色や防災学習、ジオ学習の成果発表など、活発な意見交換が行われました。



新潟県立糸魚川白嶺高等学校との交流（「広報いといがわ」より）

3　室戸高校の魅力化の方向性
（2）地域探究学習

「日本ジオパーク全国大会」

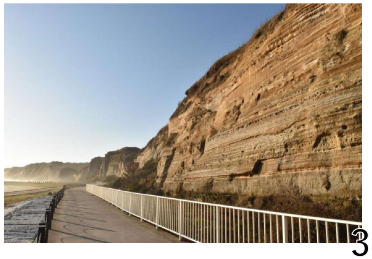




第13回日本ジオパーク全国大会
in 関東

銚子ジオパーク
（令和５年10月）



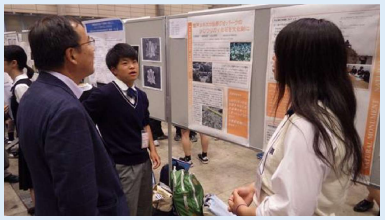


3　室戸高校の魅力化の方向性
（2）地域探究学習

「日本地球惑星科学連合（JpGU）大会」

出場年	発表テーマ
2019年度	シロウリガイ化石群を室戸市指定天然記念物に
2020年度	室戸市指定避難所運営マニュアルの見直し　～周囲の地質・地形状況から～
2021年度	海洋深層水事業と室戸市の持続可能な経済発展
2022年度	ユニバーサルデザインのツアー開発　～あらゆる人に地球のメッセージを伝えるために～
2024年度	被災者と防災当局からのヒアリングと現地調査をもとにした、台風襲来時の避難行動計画の立案:高知県室戸市の事例







3　室戸高校の魅力

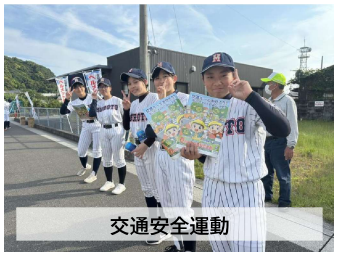
（１）国際交流

（２）地域探究学習

（３）女子硬式野球部

（４）国公立大学の合格実績

（３）女子硬式野球部


交通安全運動


地域清掃


奉納相撲


室津八幡宮秋祭


土佐室戸鯨舟競漕大会

３　室戸高校の魅力

（１）国際交流

（２）地域探究学習

（３）女子硬式野球部

（４）国公立大学の合格実績

（４）国公立大学の合格実績

★ 確かな実績　令和５年度は文理総合系列の **３人に１人が国立大学に合格！！**

～ 卒業生の声 ～



令和５年度卒業
大石晴斗（室戸中出身）
高知大学
地域協働学部 合格
推薦型選抜

私はどのような進路選択にも対応できるように、日々の授業や定期考査に全力で取り組みました。また、ジオパーク関連の県外への研修や英語での発表などの課外活動やボランティア活動等にも積極的に挑戦し、自分の可能性を狭めることなく、第一志望校に合格することができました。

春からは、行動範囲を広げて、より専門的な分野について学びたいと思います。



令和５年度卒業
森本月花（佐喜浜中出身）
高知大学
農林海洋科学部 合格
総合型選抜

受験の際には、先生方からご指導いただいたことに真剣に向き合い、自分を見つめ直しながら取り組みました。志願理由書は、納得のいくものができるまで何度も書き直しました。面接は、自分なりの対策方法を見つけ、自信を持って話せるようになるまで何度も練習しました。

４月からは、高知大学農林海洋科学部で自分の将来の選択肢をより広げられるよう頑張ります。

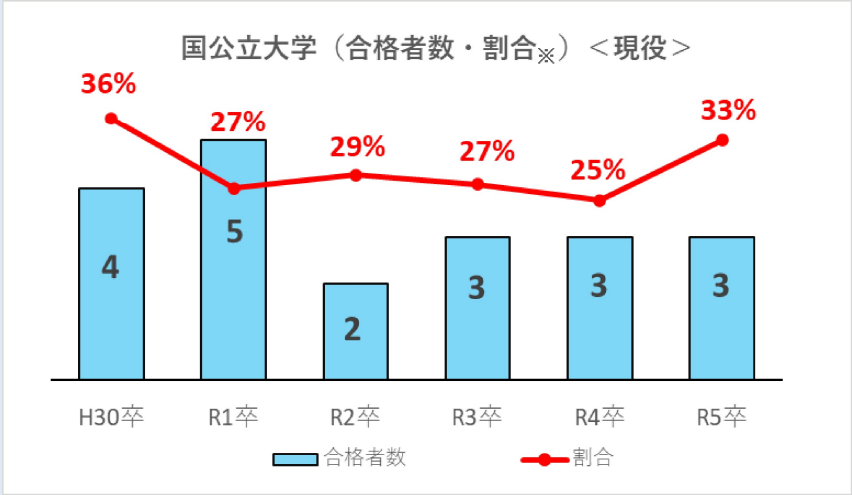


令和５年度卒業
清兼花華（室戸中出身）
高知大学
人文社会科学部 合格
一般

私は高知大学人文社会科学部を一般入試で受験し、合格することができました。受験に際し、先生方には大学入学共通テストや２次試験対策の補習をしていただき、大変お世話になりました。私は、学んだことはいつでも見返せるよう、すべてノートに書き留めていました。

春からは、高知大学で自身の興味関心を突き詰め、勉強に励んでいこうと思います。

（４）国公立大学の合格実績



合格率８０％！４人が公務員に合格しました！　就職生徒の４０％が公務員！



令和６年度卒業
かきもと　ひいな
柿本　妃衣菜（羽根中出身）
・高知県庁（一般行政）合格
・国家公務員（税務）合格

受験の際には、公務員試験の知識が全くなかった私に対し、先生方が真剣にご指導してくださったおかげで、無事に合格することができました。特に面接試験では、礼儀作法や言葉遣いなど、細かいことまで丁寧に教えていただき、一次試験の時も二次試験の時も自信をもって臨むことができました。春からは、新たな場所で自分の能力を最大限に発揮し、高知県に貢献できるように頑張りたいと思います。



令和６年度卒業
さかもと　すばる
坂本　昴琉（室戸中出身）
・高知県警（警察官）合格

私の就職活動では、先生方が放課後に熱心に受験対策をしてくださいました。また、集団討論の対策では、学年を超えて全学年の生徒が協力してくれました。私が合格できたのは、室戸高校全体で私のために対策をしてくださったおかげだと思っています。それは、少人数だからこそできる、室戸高校の１番良いところだと思います。室戸高校で自分の未来に向かって挑戦して本当によかったと思います。まだまだ未熟ですが、職務に誠心誠意取り組み、日々精進してまいりたいと思います。



令和６年度卒業
たけだ　らむ
武田　徠夢（野根中出身）
・高知県（教育事務）合格

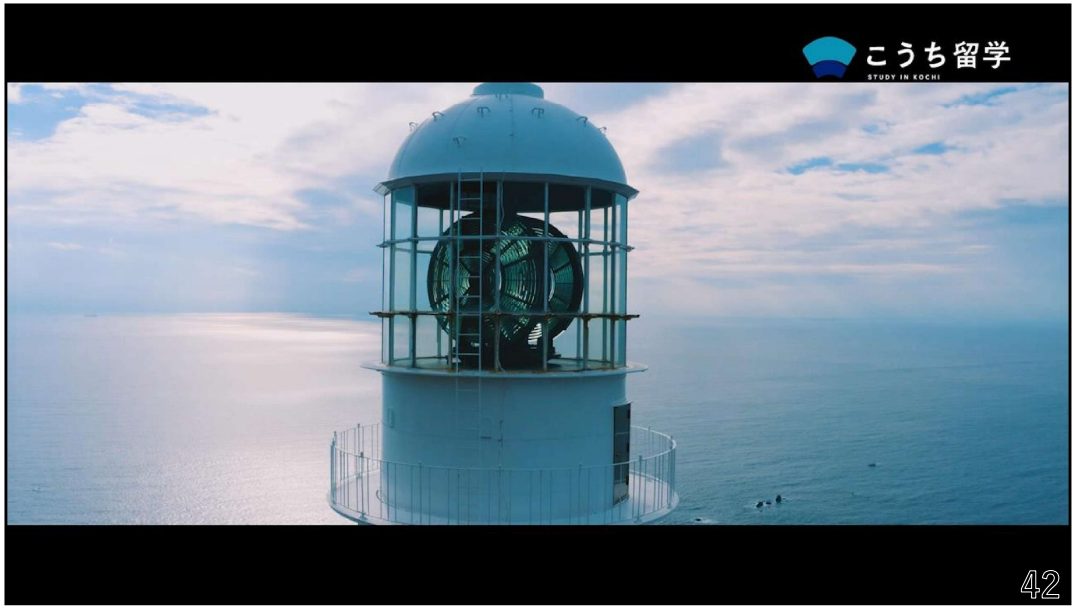
私は部活動と勉強の両立をしながら夢を叶えることができました。先生方の手厚いサポートのおかげで、希望の進路を実現でき、本当に感謝しています。毎日の補習では、私に必要なことを丁寧に教えていただきました。面接対策では、どのように臨めば良いのかを具体的に指導していただき、さらに、自分に足りない部分を客観的に見つめ直す機会を通して、自己理解を深めることができました。先生方が生徒一人一人に丁寧に寄り添ってくださることは、室戸高校の大きな強みだと思います。この学校で大きく成長することができたのでこれからも頑張りたいです。



令和６年度卒業
まつうら　しゅうか
松浦　秀佳（片島中出身）
・宿毛市役所（一般事務）合格

宿毛市役所受験時には、放課後に公務員補習を開いていただきました。難しくて解けなかった問題も、丁寧に説明してくださったおかげでだんだん解けるようになっていきました。寮に帰ると友達と話したいという気持ちもありましたが、その気持ちを抑え、受験に集中しました。また、面接練習では、教え合える仲間がいたので、とても助かりました。私だけの力では合格できなかったと思うので、協力してくれたすべての人に心から感謝しています。職場では精一杯自分の力を発揮し、地域に貢献していきたいと思います。

41



42

説明の流れ

1　室戸高校の概要
2　室戸高校を取り巻く情勢
3　室戸高校の魅力
4　中高連携

43

4　中高連携

（２）高知県の中高一貫教育校（連携型）

※高知県教育委員会事務局　高等学校振興課HP

地域	高等学校	連携中学校
北部	嶺北	嶺北中、土佐町中
高吾	四万十	大正中、十川中
	檮原	梼原中、東津野中
幡多	清水	清水中

・中高教員の交流授業を行うことで、校種の垣根を越えて情報交換や学習状況の把握が できる。
・中高合同で部活動を行うことができる。
・総合的な探究の時間の発表会を中高合同で行うことで、お互いに刺激を受けることが できる。
・学校によっては、学校行事や生徒会活動の一部を中高合同で行っている。

44

4　中高連携

嶺北高校の例（連携型）

※高知県立嶺北高等学校HP

具体的な取り組み

1　授業交流と授業改善

中高の教員の相互授業交流
高校→中学校　国語、数学、体育、英語、家庭、技術（週当たり32時間）
中学校→高校　数学、体育、芸術、英語（週当たり18時間）

2　シラバスの作成

各教科で６年間を見通したシラバスを作成しています。

3　授業評価と公開授業

連携各校による年間１回の公開授業

4　家庭学習習慣定着のための取り組み

中高一貫して、家庭との連携を図り、家庭での自主学習の定着に向けて取り組む。

5　ふるさと教育の推進

地場産業体験学習、地域ぐるみ人権教育

6　学校行事の連携

中高合同体育祭（嶺北中・嶺北高）の開催

7　部活動の連携

吹奏楽部　嶺北地域中高吹奏楽団を組織、中高合同練習
バドミントン部、バレーボール部、剣道部、卓球部、カヌー部など

4　中高連携

嶺北高校の例（連携型）

※高知県立嶺北高等学校HP

中高一貫教育推進のための組織等

○ 嶺北地域中高一貫教育推進協議会
　学識経験者、ＰＴＡ、教育委員長、教育長、校長、教頭、主幹教諭、研修指導員
○ 中高一貫教育
　教育長・校長会
○ 中高一貫教育事務局会
　中高教頭、一貫担当者
○ 各教科部会
○ 専門部会
　広報、人権教育、交流・生徒会、健康教育
○ 部活動部会
　剣道、バドミントン、バレーボール、卓球、カヌー、吹奏楽

4　中高連携

室戸高校と統合中学校の連携

※高知県立嶺北高等学校HP

具体的な取り組み

1　授業交流と授業改善　系列の専門科目：福祉・家庭・商業・工業・芸術

中高の教員の相互授業交流
高校→中学校　国語、数学、体育、英語、家庭、技術（週当たり32時間）
中学校→高校　数学、体育、芸術、英語（週当たり18時間）

2　シラバスの作成

各教科で６年間を見通したシラバスを作成しています。

3　授業評価と公開授業

連携各校による年間１回の公開授業

4　家庭学習習慣定着のための取り組み

中高一貫して、家庭との連携を図り、家庭での自主学習の定着に向けて取り組む。

✔ **5　ふるさと教育の推進**　国際交流の推進　地域課題探究学習の推進

地場産業体験学習、地域ぐるみ人権教育

✔ **6　学校行事の連携**　体育祭、学園祭、イングリッシュデー

中高合同体育祭（嶺北中・嶺北高）の開催

✔ **7　部活動の連携**

吹奏楽部　嶺北地域中高吹奏楽団を組織、中高合同練習
バドミントン部、バレーボール部、剣道部、卓球部、カヌー部など

８検定試験（漢字検定・英語検定等）
合同実施、合同勉強会

ご清聴ありがとうございました



高知県の高校女子野球部と一緒に乃木坂
野球部が練習させていただきました！…

室戸高校女子硬式野球部Instagramより